

令和5年度 第2回 霧島市ふるさと創生有識者会議

日時:令和5年11月8日(水) 10:00-

場所:霧島市役所行政庁舎本館701・702会議室

総合戦略の趣旨

- まち・ひと・しごと創生法に基づき、まちの地方創生に関する目標や施策の方向性を定めるもの。
- 人口減少や少子高齢化、地域経済の規模縮小などの課題克服に向け、総合計画の政策分野の枠組みを超えて重点的に取り組む。

2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027		
			第二次霧島市総合計画 基本構想(2018年度～2027年度:10年間)											
			前期基本計画 (2018年度～2022年度:5年間)					後期基本計画 (2023年度～2027年度:5年間)						
								↑↓		統合し一体的に策定				
霧島市ふるさと創生総合戦略 (2015年度～2019年度:5年間)					第2期霧島市ふるさと創生 総合戦略 (2020年度～2022年度:3年間)			第3期霧島市ふるさと創生総合戦略 (2023年度～2027年度:5年間)						

第2期総合戦略の総括

基本目標Ⅰ 訪れたいまち

1_I・J・U “移住天国霧島”魅力増進計画

- インターネットの活用やメディアセールスなど効率的な宣伝の展開
- ふるさと会など市外在住者への情報発信による「人から人へ」の口コミ情報発信
- 移住希望者へのやさしい、きめ細やかな相談体制の確立 等

2 “感動”を生み出す霧島流「五感再生ツーリズム」

- 五感を切り口にした霧島の資源や素材の掘り起し
- 市場のニーズやマーケットなどの情報収集及びマーケティング環境の変化に対応したアプローチ
- 霧島市観光ガイド連絡協議会の充実・強化 等

基本目標Ⅲ 働きたいまち

1 「強み」を活かした企業の誘致、中小零細企業の多様で活力のある成長・発展の実現

- 企業の動向・ニーズの把握など情報収集の強化
- 労働生産性の向上や設備投資の活発化を図るための支援
- 創業支援等事業者との連携による伴走型の支援 等

2 「強い」農林水産業の育成、「稼ぐ」農林水産業の創造

- ほ場整備や農地集約による生産基盤の強化
- 新規就業や経営能力の向上に対する支援
- 霧島市の農林水産物推奨品認証制度の普及拡大 等

3 女性・若者・高齢者と市内企業を繋ぐ就職マッチング

- 市内企業を知る機会としての企業見学会・企業説明会など情報提供機会の充実
- 高校・大学等・企業と連携したインターンシップの推進 等

基本目標Ⅱ 住み続けたいまち

1_結婚・出産・子育て支援の充実

- 企業や団体等と連携した婚活イベント等の実施や各種支援策のPR
- 安心して妊娠・出産できる母子保健サービスの充実
- 多様な保育ニーズに応じたきめ細やかな支援体制の充実 等

2_子どもの夢と豊かな心を育む教育の推進

- 学力の向上と豊かな心や個性を育む教育の充実
- 外国人とのコミュニケーション能力を身につける英語教育等の推進
- 食育の推進による健やかな体を育む教育の充実 等

3_住民自治の推進による魅力ある地域社会の形成

- 地域が自主的に地域を創生していくための「地域まちづくり計画」の推進
- 防犯・防災の体制整備やその重要性に関する意識の普及・啓発
- 霧島市立医師会医療センターの機能充実
- 高齢者、障がいのある方の地域活動への参加促進や就業・就労支援 等

4_既存ストック活用による「小さな拠点」等の形成

- 地域の実情分析や「小さな拠点」に必要とされる機能の調査・研究
- リノベーションまちづくりの推進
- 公共施設の利活用に向けた地域住民のニーズの把握 等

5_公共交通の見直し等による生活利便性の向上及び地域間連携

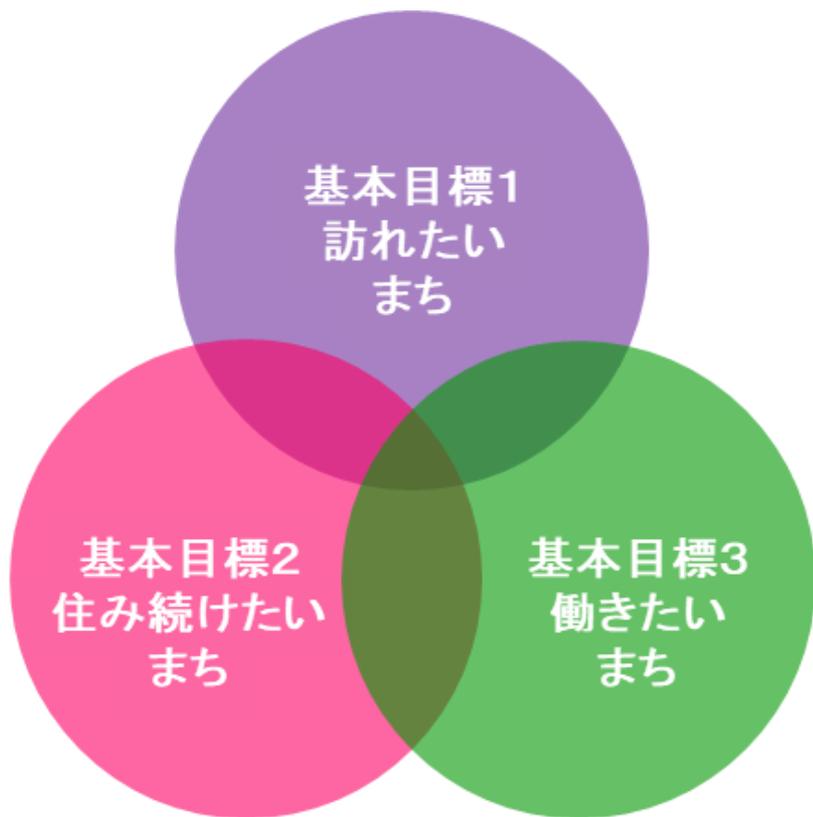
- 地域ニーズに合った多様な交通手段の確保
- 主要な公共交通施設等のバリアフリー化の推進
- 環霧島会議や錦江湾奥会議等における近隣市町等との連携推進 等

6_環境と調和したまちづくりの推進

- 豊かな自然環境の保全対策の推進
- 本市の地域特性を活かした安心安全な再生可能エネルギー導入の推進
- 都市機能及び地域の魅力向上に向けた土地区画整理事業の推進 等

第2期総合戦略の総括

期間:令和2年度～令和4年度

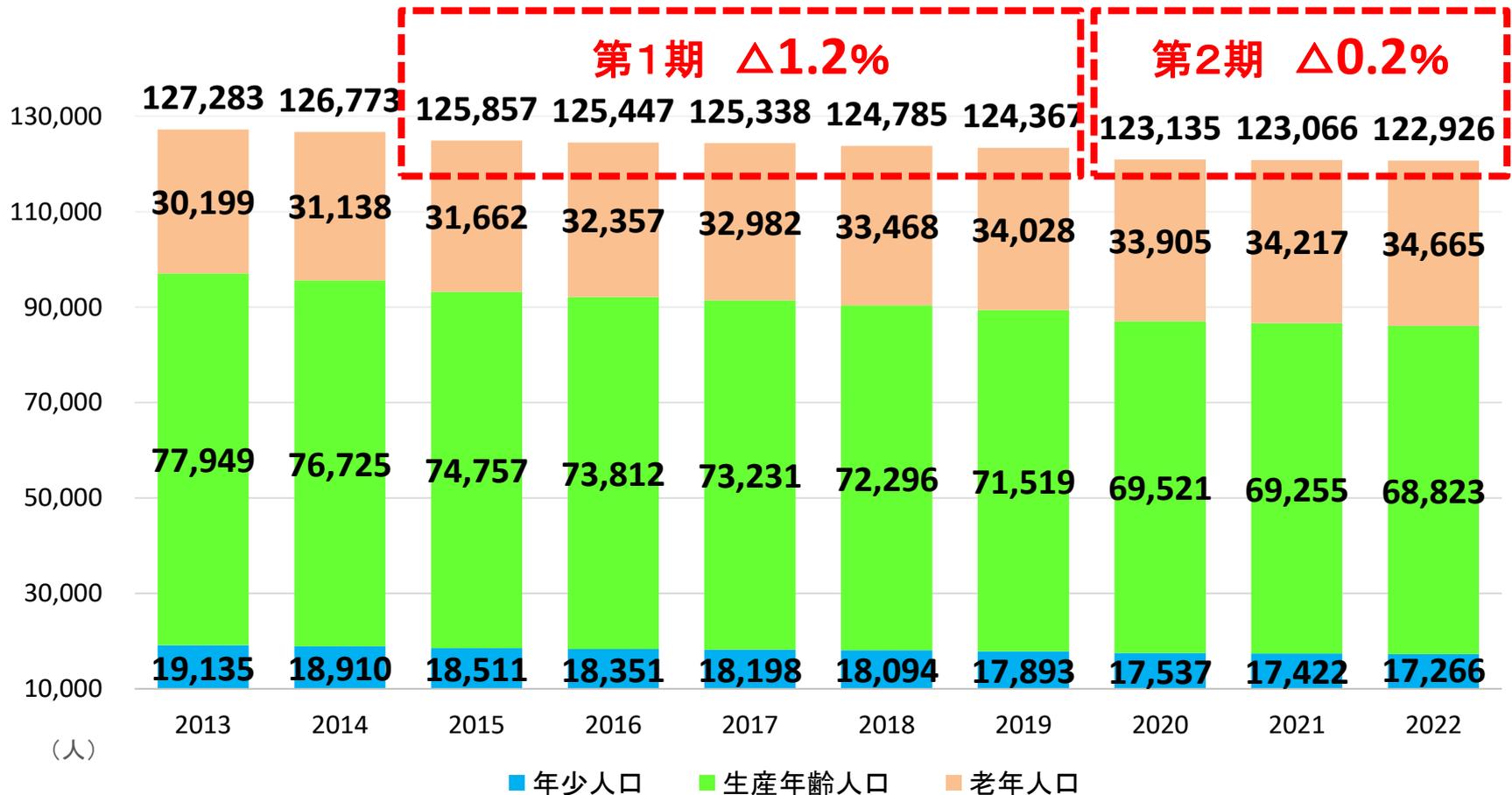


基本目標の 成果指標	基準値	目標値 2022 (R4)	実績 2022 (R4)
相談窓口を経た 移住者数(年間)	203人 (H30)	300人	233人
入込観光客数 (宿泊+日帰り、年 間)	7,720千人 (H30)	8,034 千人	5,605 千人
観光消費額 (年間)	67,628 百万円 (H30)	70,373 百万円	50,233 百万円
合計特殊出生率	1.71 (H30)	1.84	1.66 (R3)※
社会動態	社会増に転換 ※転入者数>転出者数		+430人
立地協定締結件 数(増設含む、累 計)	64件 (H30)	79件	89件
創業者数(年間)	16事業者 (H30)	18事業者	6事業者
農業産出額 (推計、年間)	21,940 百万円(H29)	21,970 百万円	22,660 百万円

※は12月以降に把握、年度は把握した年度。赤字は目標達成した実績値。

第2期総合戦略の総括

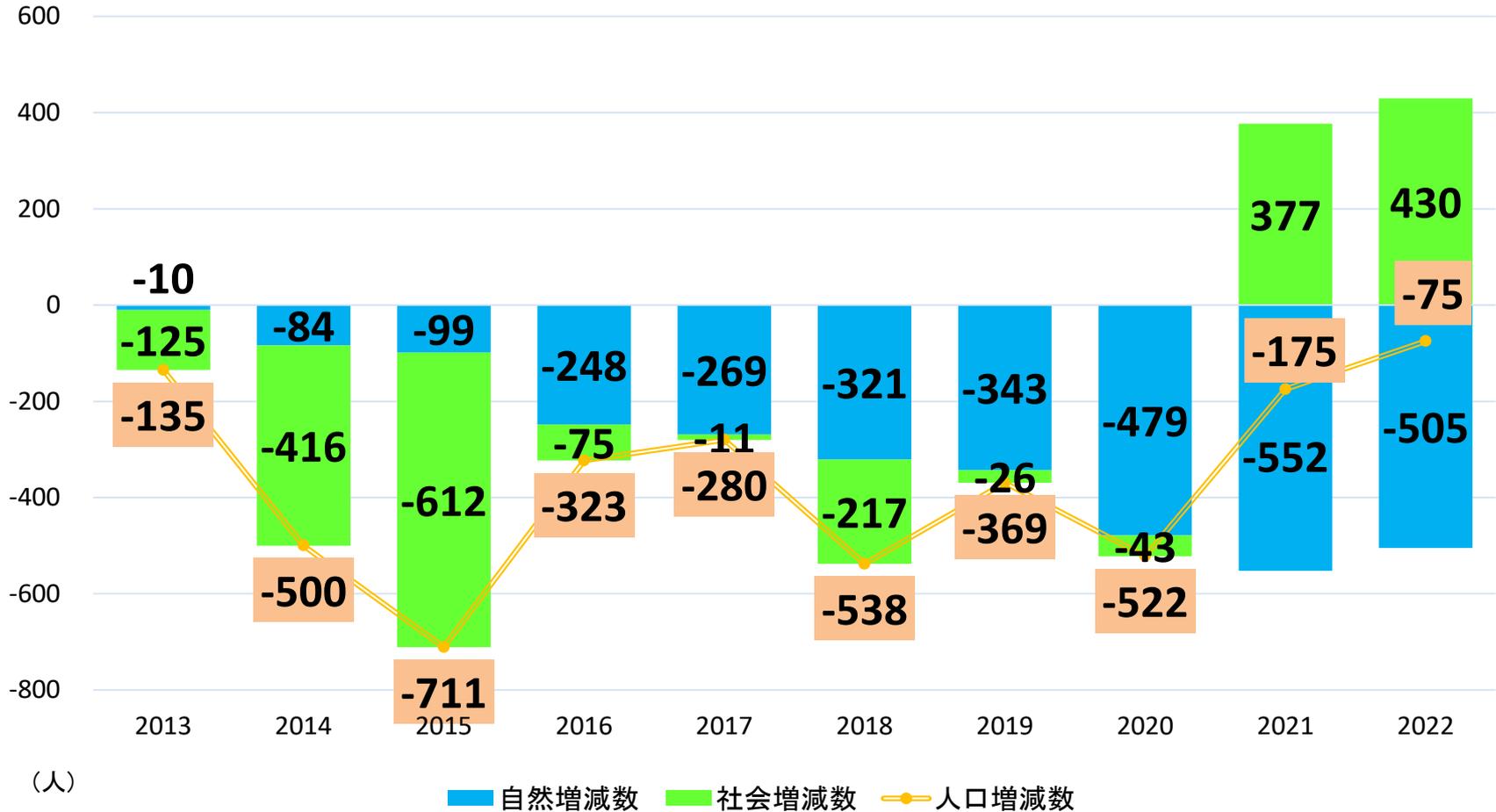
年齢3区分別人口の推移



(資料) 2015(H27)、2020(R2): 国勢調査、それ以外: 鹿児島県人口移動調査(推計人口)年報

第2期総合戦略の総括

人口増減数(自然増減数、社会増減数)の推移

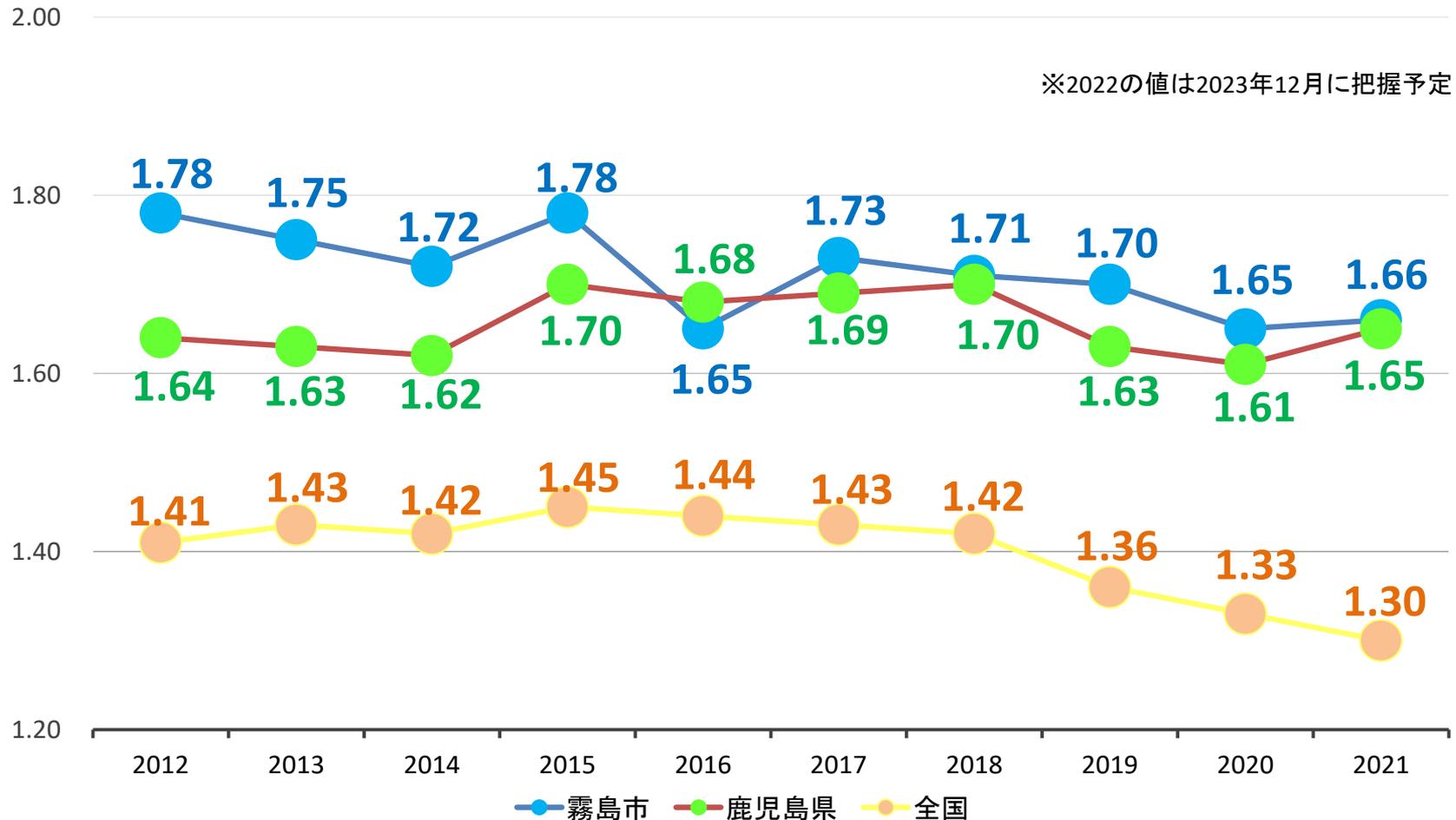


(資料)RESAS/総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

第2期総合戦略の総括

合計特殊出生率の推移

※2022の値は2023年12月に把握予定



(資料) 霧島市: 衛生統計年報、鹿児島県・全国: 厚生労働省 人口動態統計

第3期総合戦略の取組状況

基本目標1 訪れたいまち

1 I・J・U “移住天国霧島”魅力増進計画

- 移住定住の促進(5-1-3)
- シティプロモーションの推進(5-3-3)

2 “感動”を生み出す霧島流「五感再生ツーリズム」

- 国内外の観光客の誘致(1-3-1) ●観光素材の創出と活用(1-3-2)
- 利便性の高い観光地づくりの推進(1-3-3)
- 文化財の保存・継承と活用(4-2-4)

基本目標2 住み続けたいまち

1 結婚・出産・子育て支援の充実

- 妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援の充実(3-2-1)
- 多様なニーズに応じた子育て環境の充実(3-2-2)
- 子育てに関する負担軽減の推進(3-2-3)
- 結婚を希望する人への支援(3-2-4)

2 子どもの夢と豊かな心を育む教育の推進

- 夢実現のための学力の向上と個性を育む教育の推進(4-1-1)
- 専門高校としての魅力を高める高等学校教育の充実(4-1-4)
- 生きる力を育む体験・交流活動の充実(4-2-1)
- スポーツに親しむ環境づくりの推進(4-3-1)
- 芸術文化に親しむ環境づくりの推進(4-3-2)

3 住民自治の推進による魅力ある地域社会の形成

- 火災の予防及び救急・救助体制の充実(2-4-2)
- 交通安全・防犯対策の推進(2-4-3)
- 質の高い医療体制の確保(3-1-2)
- 市民活動の支援と協働の推進(5-1-1)

4 既存ストック活用等による地域の活性化

- 創業支援と企業誘致(1-1-2) ●中山間地域の活動支援(5-1-2)
- 公有財産の適切な管理と利活用(6-2-4)

5 公共交通の見直し等による生活利便性の向上と地域間連携の推進

- 総合的な公共交通の連携の強化(1-4-1)
- バス交通の利便性向上と効率的運行(1-4-2)
- 広域的な連携の推進(5-3-2)

6 環境と調和したまちづくりの推進

- 自然環境の保全(2-1-1) ●ごみの減量化・資源化(2-2-1)
- ごみの適正な排出・処理(2-2-2) ●地球温暖化対策の推進(2-2-3)
- 良質な住環境の整備(2-3-1)
- 道路ネットワークの構築と道路施設の維持(2-3-2)

7 デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進

- デジタル技術を活用した行政サービスの充実(6-1-1)

新規

基本目標3 働きたいまち

1 「強み」を活かした企業の誘致、中小零細企業の多様で活 力のある成長・発展の実現

- 地域を支える産業の育成・支援(1-1-1) ●創業支援と企業誘致(1-1-2)

2 「強い」農林水産業の育成、「稼ぐ」農林水産業の創造

- 霧島ブランドの確立と販路の拡大(1-1-3)
- 農林水産業の担い手の育成・確保(1-2-1)
- 生産基盤の整備と農山漁村の振興(1-2-2)
- 農林水産業の稼ぐ力の向上(1-2-3)

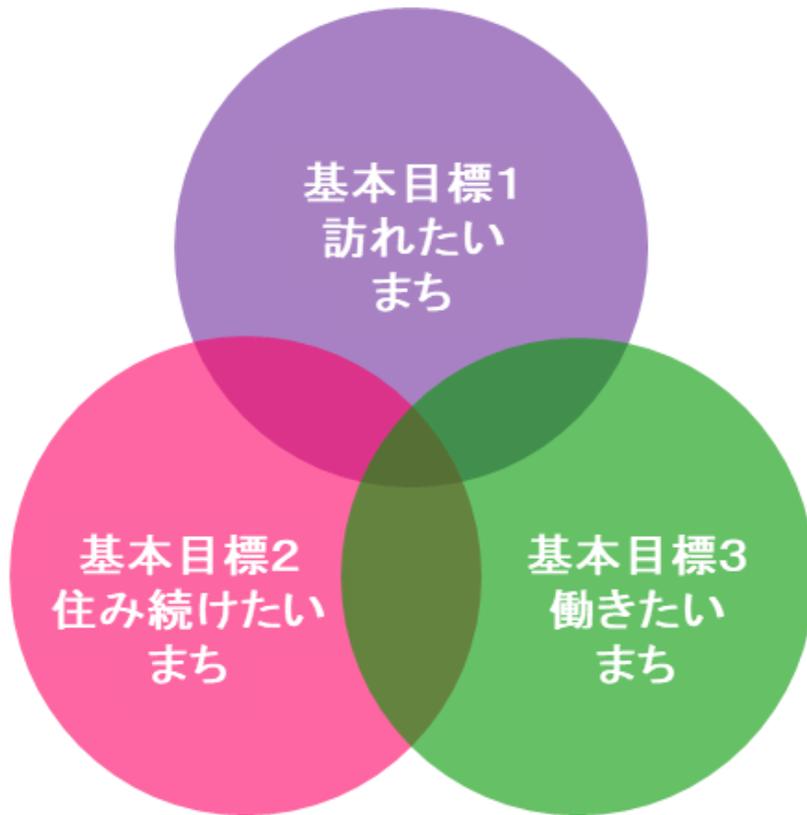
3 多様な人材と市内企業をつなぐ就職マッチング

- 魅力的な就業環境と担い手の確保(1-1-4)

※●は、プロジェクトの方向性における総合計画の基本事業名。後ろの()は総合計画の政策・施策・基本事業の番号。

第3期総合戦略の取組状況

期間:令和5年度～令和9年度



基本目標の KPI	第3期		第2期 (参考)
	基準値	目標値 (R9)	目標値 (R4)
相談窓口を経た 移住者数(年間)	198人 (R3)	220人	300人
観光客数 (宿泊+日帰り、年 間)	4,491,954 人(R3)	7,490,000 人	8,034,000 人
合計特殊出生率	1.66 (R3)	1.88	1.84
社会動態	社会増の維持 ※転入者数>転出者数		
立地協定締結件 数(増設含む、累 計)	80件 (R3)	100件	79件
創業支援センター と創業セミナーに おける起業・創業 者数(年間)	11事業者 (R3)	20事業者	18事業者
農業産出額 (推計、年間)	21,200 百万円(R2)	21,200 百万円	21,970 百万円

※第2期の成果指標から「観光消費額」を削除。

プロジェクトの方向性

- **移住定住の促進**として、東京・大阪でのイベント等を通じて、本市の魅力を広くPRすることで、関係人口や移住者の増加につなげるとともに、移住相談体制の充実や空き家バンク制度の活用を図る。
- **シティプロモーションの推進**として、市民のまちへの愛着度を高める「キリシマイスター」活動を推進しながら、市民と共にSNS等を活用し本市のPRを行う。

令和5年度の主な事業

- **移住定住促進補助事業**
中山間地域に住宅を新築・賃借したり、市街地を含む市内に住宅を購入・増改築した転入・転居者に補助金を給付する。
- **移住PR・体験事業**
移住者との交流や農作業体験を盛り込んだ移住体験ツアーを実施する。
- **キリシマイスター活動**
キリシマイスター認定校による活動や11/7「いいなの日」に活動のPRイベントを実施。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
相談窓口を経た移住者数(年間)	198人	220人
移住プロモーションによる相談件数(年間)	743件	800件



2_“感動”を生み出す霧島流「五感再生ツーリズム」

プロジェクトの方向性

- **国内外の観光客の誘致**として、観光的ポテンシャルを生かしながら旅行ニーズ等を捉えた誘客や情報発信に努め、**観光素材の創出と活用**として、ジオパークサイト等「霧島ならではの」観光素材の魅力を生かす。
- **利便性の高い観光地づくりの推進**として、ユニバーサルデザイン・多言語対応、通信環境整備や交通拠点からの二次アクセス確保を図る。
- **文化財の保存・継承と活用**として、歴史・文化財・郷土芸能等に触れられる機会や団体交流を充実する。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
国内宿泊客数 (年間)	540,958 人	770,000 人
外国人宿泊客数 (年間)	1,179 人	120,000 人
文化財保存・継承 活動の実践者と 参加者の人数 (年間)	5,278人	8,000人

令和5年度の主な事業

- **観光宣伝事業**
市場動向や観光客のニーズ、ターゲット層、時期等に合わせ、観光宣伝イベント・商談会等に参加。
- **観光地への二次アクセス維持・活用**
霧島連山周遊バス等、観光地への二次アクセス交通を維持、JR活用によるクルーズ船乗客の誘客も検討。
- **文化財整備事業**
文化財の修復、復元、養生、整備等を実施。R5は国宝となった霧島神宮の防火設備等も整備する。



1_結婚・出産・子育て支援の充実

プロジェクトの方向性

- **妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援の充実**として、健診・相談・産後ケア等の実施、子育て支援センターとの連携を図る。**結婚を希望する人への支援**として、出会いサポートセンターとの連携を図る。
- **多様なニーズに応じた子育て環境の充実**として、延長保育、病児・病後児保育等のサービス充実に努め、**子育てに関する負担軽減の推進**として、子ども医療費助成・保育料の軽減、ひとり親家庭への支援を行う。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
妊娠・出産について満足している市民の割合	93.0%	95.0%
18歳以下の児童数(3月31日現在)	22,768人	23,168人
かごしま出会いサポートセンターを利用した市民のカップル成立数(年間)	51組	56組

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

- **送迎用バスへの安全装置の導入支援**
児童クラブ、保育所等のバスに設置費用を補助する。
- **障害児保育支援事業**
療育支援児保育補助金、障害児保育円滑化事業補助金の新規メニューを創設。
- **子育て支援アプリ導入事業**
母子健康手帳の管理や健診・教室等のプッシュ型通知、オンライン予約を可能にするアプリを導入。
- **産後ケア事業アウトリーチ(訪問)型**
助産師の産後ケア(宿泊・日帰り型)に訪問型を追加。



プロジェクトの方向性

- 夢実現のための学力の向上と個性を育む教育の推進、生きる力を育む体験・交流活動の充実として、授業へのICT活用や教員の働き方改革、企業・高等機関と連携したキャリア教育の充実、多様性の育成を図る。
- 専門高校としての魅力を高める高等学校教育の充実として、国分中央高校の設備充実、定員確保等を図る。
- スポーツに親しむ環境づくりの推進、芸術文化に親しむ環境づくりの推進として、スポーツ・芸術活動人口の増加や施設の整備、各団体の交流・活性化を図る。

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

- スクールサポートスタッフ配置事業**
教員が授業や教材研究等に集中できるよう、26学級以上の小・中6校に各1人事務支援員を配置。
- 国分中央高校設備整備事業**
教員・1学年貸与用のタブレット端末を購入、校内のWi-Fi環境を整備。
- 市民会館大規模リニューアル設計業務委託**
R5～6に建築・設備の設計委託、R7～8に空調・防水・耐震等の工事を実施。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	54.2%	65.0%
学習定着度調査における平均通過率の県との比較	-6.2ポイント	1.5ポイント
市内の体育施設の年間延べ利用者数(年間)	646,523人	930,000人
芸術文化事業の実践者と鑑賞者の人数(年間)	49,692人	110,000人
芸術文化団体に所属している人数	2,346人	2,581人



プロジェクトの方向性

- 火災の予防と救急・救助体制の充実として、火災警報器の設置促進、防火教室・普通救命講習等の実施、防火・防災施設の整備を行う。
- 交通安全・防犯対策の推進として、交通安全教室・防犯パトロール等の実施、交通安全施設の整備を行う。
- 質の高い医療体制の確保として、夜間・休日の医療体制充実や医師会医療センターの整備等を図る。
- 市民活動の支援と協働の推進として、自治会への加入、道義高揚活動・ふれあいボランティア等への参加の促進を図る。

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

- 医師会医療センター施設整備事業
R4に実施設計が終了し、R5は本格的に建設工事を進め、R6の完成を目指す。
- 市民活動支援事業
市民グループが企画・提案・実施する公益的事業を募集し、経費の一部を補助する。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
救急講習等を受講した市民の割合(累計)	2.0%	9.0%
交通事故発生件数(人身・暦年)	412件	412件以下
刑法犯罪認知件数(暦年)	369件	350件
休日診療に参加する医療機関数(合計)	132カ所	132カ所
自治会加入率	56.5%	56.5%
まちづくりや地域活動等の支援制度を活用した市民団体数(年間)	349団体	650団体



4_既存ストック活用等による地域の活性化

プロジェクトの方向性

- **創業支援と企業誘致**として、リノベーションまちづくりによる空き店舗等の活用促進や、その取組を牽引するプレイヤーの発掘・育成に努める。
- **中山間地域の活動支援**として、大学生による「マンパワー支援事業」や地域おこし協力隊員の配置、中山間地域の公共施設や空き家・空き店舗等の有効活用を図る。
- **公有財産の適切な管理と利活用**として、民間事業者からアイデアを募集し、官民連携の取組を推進する。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
空き家の利活用 件数(年間)	16件	20件
官民連携による 公共施設の活用 等の実施件数 (累計)	0件	3件

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

- **新規創業・第二創業促進支援事業**
地域資源(自然環境、文化、食、人、空き家等)を活用する若者や女性のチャレンジを支援し、まちづくり団体を育成する。リノベーションスクール、女子起業ラボ、LIVE KIRISHIMA等の取組を実施。
- **元気なふるさと再生事業**
地域おこし協力隊による溝辺町竹子の活性化等。
- **ネーミングライツ(公有財産の活用)**
公共施設の命名権を企業等に販売する。



プロジェクトの方向性

- **総合的な公共交通の連携の強化**として、航空は県・関係機関との連携による新規路線誘致や観光地等への二次アクセス強化、鉄道は路線や運行本数の維持・存続を通じ、利用者の利便性向上を図る。
- **バス交通の利便性向上と効率的運行**として、バス路線の維持・確保、環境に配慮した小型車両への転換、デジタルを活用した運行など「質」の向上を図る。
- **広域的な連携の推進**として、ジオパーク活動の推進や近隣自治体等と防災・観光・環境等の観点から連携を図る。

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

● AI活用型オンデマンドバス実証運行事業

中心市街地・溝辺地区の一部で、AI(人工知能)を活用した予約型乗合交通サービスの実証実験を行う。

● Maasによる地域公共交通利便性向上実証事業

スマホでバスの到着予定時刻や通過地点等を把握できるロケーションシステムを導入し、バス利用の利便性向上を図る。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
肥薩線(吉松～隼人)の平均通過人員(人/日)	518人	605人
日豊本線(都城～国分)の平均通過人員(人/日)	830人	1,389人
ふれあいバスの1便当たりの利用者数	2.7人	4人
市街地循環バス・観光バスの1便当たりの利用者数	3.7人	5人
広域連携により実施した事業件数(累計)	22件	30件



プロジェクトの方向性

- **自然環境の保全**として、森林環境譲与税の活用による森林整備や、野生動植物の生息する森林・河川等を保全する。
- **ごみの減量化・資源化**として、4R活動の推進、啓発活動の工夫に努め、**適正な排出・処理**として、不法投棄防止パトロールやごみ分別アプリの普及、新たなごみ処理施設の整備を進める。
- **地球温暖化対策**として再生可能エネルギーの導入、森林整備等を進める。
- **良質な住環境整備、道路施設等の維持**として、市営住宅・橋梁等の長寿命化、区画整理、公園の維持管理、渋滞緩和に資する道路整備を行う。

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

- **地球温暖化対策実行計画策定事業**
市域全体の温室効果ガス排出実態や再生可能エネ導入ポテンシャルを把握し、脱炭素化への計画を策定。
- **高齢者等ごみ戸別収集事業**
要介護の高齢者や障がい者など、家庭のごみ出しが困難な世帯を戸別収集する。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
海域の環境基準 (COD)達成 地点数	3地点	4地点
大気・河川の環境 基準達成率	75.1%	90.0%
市民一人1日当た りの家庭系ごみ の排出量	637g	619g
リサイクル率	16.7%	19.7%
再生可能 エネルギー 導入容量(累計)	366,236 KW	549,622 KW
市の事務事業に 由来する温室効果 ガス排出量	43,000 t-CO2	29,899 t-CO2
都市公園内の更 新・新設した公園 施設数(累計)	17件	35件
市道の改良率	48.3%	48.9%

プロジェクトの方向性

● **デジタル技術を活用した行政サービスの充実**として行政サービスのデジタル化、業務効率化を図るとともに、サイバーセキュリティ確保、個人情報適切な取扱いに努める。事業者や地域のデジタル化の取組も支援する。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
マイナンバーカードの交付率 (3月31日現在)	40.4%	100%
オンラインで申請できる 手続き数 (累計)	11手続	38手続

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

●住民異動支援システム導入事業

住民異動届の聞き取り作成、異動情報のPC入力の自動化、他課への申請書への情報自動転記など、住民サービスと処理速度・正確性の向上を図る。

●電算システム機器保守運用事業

庁内ネットワークの無線化によるペーパーレス化等の実証実験、職員PCのインターネット閲覧環境の整備、外部との大容量ファイル共有化により、事務効率の向上を図る。

●高齢者へのスマホ教室

高齢者がデジタル行政サービスを受けられるよう、民間と連携しスマートフォンの使い方教室を実施。



基本目標3 働きたいまち

1「強み」を生かした企業の誘致、中小零細企業の多様で活力のある成長・発展の実現

プロジェクトの方向性

- **地域を支える産業の育成・支援**として、商工業者の経営安定や経営基盤の強化を図る支援制度の継続や、社会情勢に応じた新たな支援制度の創出に努める。
- **創業支援と企業誘致**として、専門機関と連携した創業支援・フォローアップ、デジタル化支援などにより、時代に合った産業の創出を図るとともに、企業立地に適した用地確保や、本市の地理的・人材確保面での優位性を生かした企業誘致活動を進める。

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

● 商工業者融資支援事業

新型コロナウイルスの無利子・無担保融資の返済による債務の借換保証制度を利用した事業者の返済・経費の負担軽減を図る。

● 事業継続支援給付金給付事業

物価高騰等により事業継続が困難となっている事業者に給付金を給付する。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
法人市民税・法人税割の納税義務者数(年間)	3,432件	3,500件
創業支援センターと創業セミナーにおける起業・創業者数(累計)	11事業者	20事業者
立地協定締結件数(増設を含む、累計)	80件	100件
企業誘致によって新たに確保された雇用者数(累計)	2,156人	2,500人



プロジェクトの方向性

- 霧島ブランドの確立と販路の拡大、農林水産業の稼ぐ力の向上として、「ゲンセン霧島」認定制度の生産者等への普及・啓発、認定品の充実、販路拡大・販売促進を図り、稼ぐ力の向上に努める。
- 農林水産業の担い手の育成・確保、生産基盤の整備と農山漁村の振興として、機械導入・施設整備、農地の集積・集約等の支援により生産性を向上し、担い手の育成、新規就農・就業者の確保を図る。ほ場整備、農業施設の維持管理、鳥獣被害防除対策、漁港・漁場、林道等の整備で農山漁村の環境保全に努める。

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

- 農業振興地域整備計画策定事業
R7から10年間の農業振興に係る総合的計画を策定する。R5は基礎調査。
- 森林環境譲与税事業
林業の担い手確保、林道等の整備、林業事務の効率化、環境保全やCO2削減等の取組への交付金交付。
- 永浜漁港整備事業
隼人町永浜漁港の集落道整備、防波堤改良、物揚場・船揚場の新設を実施。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
「ゲンセン霧島」認定件数(累計)	60件	65件
新規就農者数(累計)	5人	10人
農業産出額(年間、推計)	212億 2000万円	212億 2000万円
林業生産額(年間、推計)	10億 7100万円	10億 7100万円
水産業生産額(年間、推計)	1億 4000万円	1億 4000万円



プロジェクトの方向性

●魅力的な就業環境と担い手の確保として、企業・ハローワーク・教育機関等との連携強化により、若者・女性・高齢者・障がい者など多様な人材の地元雇用創出や、多様な働き方、ワーク・ライフ・バランス等の啓発に努め就職を控える世代に市内企業や地元就職の魅力を発信する。

令和5年度の主な事業

※赤字は新規・拡充。

●学生就職支援プロジェクト推進事業

地元高校等が学校行事として行う企業の工場等見学会に必要なバスの経費を負担。地元企業と地元高校生・大学生等とのマッチング機会を提供する場として、合同企業説明会を開催する。

●人材確保支援事業

事業者の採用活動等に要する費用の一部を助成し、事業の継続を支援する。

KPI	基準値 (R3)	目標値 (R9)
高校卒業時の 市内就職率	34.2%	40.0%
大学等卒業時の 市内就職率	12.7%	15.0%
ハローワーク マザーズコーナー 利用者就職率	49.5%	50.0%
ハローワーク 利用者のうち 35歳未満の 若年者就職率	41.1%	45.0%

